

## 第1回長野市総合計画審議会作業部会 防災部会 会議録（要旨）

日時 平成17年10月13日（木）午後1時30分から

場所 第一庁舎8階 第三委員会室

### 施策の現況と課題について

#### 部会長

施策の現況と課題について、ご意見、ご質問があればお願いします。

#### 部会員

一つ目として、防災部会に係る内容については、多岐にわたっており、課題もたくさん掲げている中で、優先課題、優先順位を括り出す作業も必要かなと思う。

二つ目として、地域社会の言葉の括りに疑問を持つことがある。その地域に実際に住んでいない人が割と多く、例えば、お年寄りは遠方の施設に入所している。労働者は、単身赴任も含め遠隔地に通勤している。学生や児童も通学区が越境しているなどのケースが現実にある。

地域の防災組織や自治活動などのあり方も、実際に定住している人の実態を認識した上で考えていかななくてはならないと思う。このような状況を踏まえ、誰のための防災・防犯なのか、市民や納税者が満足できる防災・防犯のあり方や、安全を守るための課題解決を模索する必要があると思う。

#### 事務局

防災、防犯、交通安全等についても、「地域社会」が一つのキーワードとなっていくことは十二分に考えられる。今後の部会の中でも「地域社会」を視点において議論いただくことが考えられる。今後、総合計画を策定していく上で、この地域社会が担う防災、防犯、交通安全等について、どのような括りで組み立てていくのか、他の章、編との関係を考慮しながら、議論を重ねる中で方向性が見えてくるのではないかなと思う。

また、第2回、3回で実施するワークショップにおいて、防災、防犯、交通安全等に関する施策と現況を分析する中で、長野市はどのように進めるべきか議論することになると思う。

#### 部会員

現況と課題の冊子の中には数値目標や達成度など掲載されていないので、このような分かりやすい指標があったほう良いと思う。

#### 事務局

第三次総合計画基本計画の中に「市民とともに目指す指標」として、数値目標を掲げているのでご覧いただきたい。また、総合計画の実施を担保するための実施計画にお

いて、毎年、達成状況を市民の皆さまに公表しているのので、後刻、資料としてお示し申し上げます。

なお、第四次総合計画における数値目標については、今後、皆さんと議論していく予定。

部会長

総合計画審議会において、第三次総合計画における数値目標は必ずしも適切ではないという議論がされている。第四次総合計画においては、防災部会においても適切な数値目標を設定するよう議論する必要があると思う。

また、この現況と課題の資料の内容は、非常に分かりにくい。次回以降のワークショップに絡めて、必要な資料をリストアップし、提供してもらう予定である。

部会員

今後、議論していく防災の内容は、資料の現況と課題に挙げられていないものでも良いのか、それとも今まで（第三次総合計画）の枠の範囲に限られるのか？

部会長

今回は、特に市民がリーダーシップを持って、総合計画を策定するよう言われているので、こだわることは全くないと思う。ただ、それをどう捉えるかは別である。議論することは自由である。

ワークショップの開催について

部会長

ワークショップについて、ご意見、ご質問があればお願いします。

部会員

ワークシートの記入について、現況と課題はあらかじめ出せるが、解決・実現や将来展望は、ワークショップを進める中で考えていくべきではないかと思う。

部会員

現状と課題の項目について、まだ課題は決まっていないはず。先ず、我々が困っていることや、現状（事実）を出すべきであり、共通認識の下に課題や将来展望などが出てくるのではないかと思う。

部会長

ワークシートの小テーマは、ワークショップでは出さないのので、設定をしなくても良いと思う。

部会長

防災部会の方針としては、「現状・課題」、「解決・実現」、「将来展望」の項目にこだわらず、キーワードなど思いついたことをどんどん自由に出してもらうこととし、ファシリテーターがどう扱うかはお任せする。

部会員

施策の現況と課題の資料を前提に、現状・課題等を出しても良いのか。

部会長

もちろん参考にしていただきたい。もし疑問点等があれば、事務局から資料を提供してもらおう。

事務局

施策の現況と課題の資料は、あくまでも現行の計画における現況と課題をお示ししているものである。

部会長

ワークショップ当日に付箋に記入する時間を省くため、あらかじめ付箋に記入していただきたい。

部会長

ワークショップの時間配分はどうなっているのか。

事務局

ワークショップの全体の時間は、概ね2時間であり、グループ討議の時間は、1時間30分を予定している。

部会長

意見交換はどのくらいか

事務局

概ね発表15分、意見交換15分で予定している。

部会長

発表、意見交換の時間が短いのではないか。

事務局

ワークショップの正式な時間配分等については、ファシリテーターと打合せを行い、後日、部会長さんにご相談する。